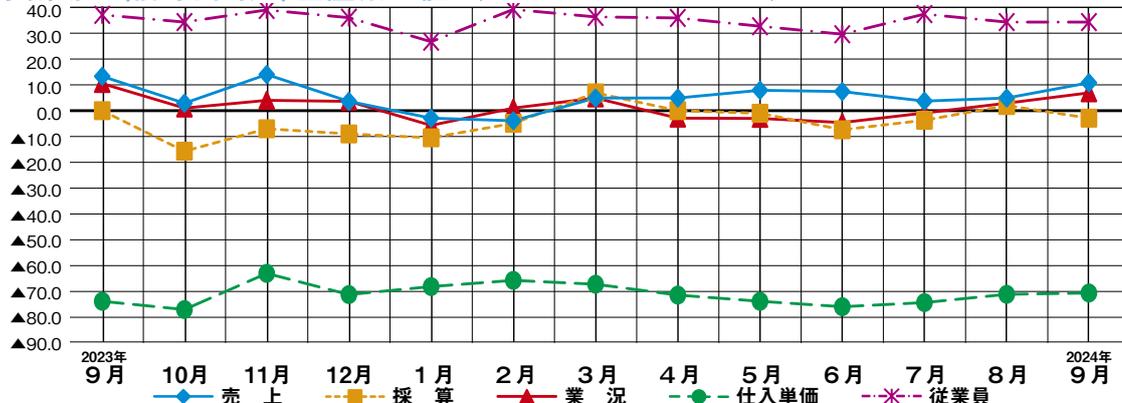


【9月の概要】

直近の景況感を示すDI値は、「売上」が5.9ポイント、「業況」が4.0ポイント、「仕入単価」が0.5ポイント改善。一方で「採算」が4.9ポイント悪化。「従業員」は前月比横這い。  
 先行き見通しを示すDI値は、「売上」が13.7ポイント、「採算」「業況」「従業員」が4.9ポイント改善。一方で「仕入単価」が3.9ポイント悪化。  
 コメントからは、従来からの採用難や人手不足、人件費や諸物価の高騰などに加え、日銀による利上げや頻発する台風による影響を懸念する声が上がった。10月には最低賃金の引上げもあり、厳しい状況を予想する声も寄せられた。

景気動向(前年同月比)全産業DI値 (2023年9月~2024年9月)



	全産業平均DI値					向こう3か月間の先行き見通しDI値				
	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員
7月	3.7	▲3.7	▲0.9	▲74.3	37.4	1.9	▲12.2	▲2.8	▲52.3	37.4
8月	4.9	2.0	2.9	▲71.1	34.3	6.9	▲2.9	2.0	▲42.2	35.3
9月	10.8	▲2.9	6.9	▲70.6	34.3	20.6	2.0	6.9	▲46.1	30.4

晴れ (30≤DI)    曇りのち晴れ (15≤DI<30)    曇り (0≤DI<15)    曇りのち雨 (▲20≤DI<0)    雨 (DI<▲20)

先行き見通しとともに「売上」が改善傾向を示すも、従来からの人手不足といった諸課題に加え、利上げや頻発する台風による影響を懸念する声

寄せられた主なコメント

建設業	現状における人員は充足しているものの、将来を担う若手の採用が全くできない。求人を出しても応募が1件も無い状態が数か月続いている。(設備工事) 採用難、人員不足、人件費・機器資材の高騰、諸物価高騰のところへ借入金利の引き上げが発表。影響は大きい。(管工事業)
製造業	次々と出てくる値上げラッシュに歯止めがかからない。電気・ガス・ガソリン料金などは中小零細企業に直接降りかかる。(印刷)
卸売業	今夏の猛暑や先日の台風10号により、品質の劣化や収穫量の減少が見られ、青果物も高値で推移している。今後の天候、とりわけ秋の台風の動きが心配される。(青果)
小売業	価格転嫁で売上高はプラスとなるが、経費面ではすべての価格が上昇し、更に借入金の支払い利率が上がるため、採算はマイナス気味になる。(和洋紙・紙製品)
サービス業	円安の影響で輸入商品の仕入価格の高止まりが続いていたが、直近では円高に推移しており、これまでの為替の影響による粗利の低下は少なくともと見込む。(ホームセンター)
	今年も最低賃金がアップすることが決まり、厳しい経営環境が続く。政府の支援策の拡充に期待したい。(警備)
	光熱費等の値上げに加え物価上昇により景気動向の先行きが見えない中、今まで通りの利益を確保するのは厳しくなってくる。(ホテル)
	顧客からの受注は十分にあるが、人材不足でお断りせざるを得ない受注もある。(情報処理サービス)

工場・倉庫・HACCP 対応食品工場の建築おまかせください!!

**コスモ建設株式会社**  
システム建築事業部

プランへの対応性    建築コストの低減

システム建築で事業課題にお応えします。

建物の信頼性    工期の短縮

コスモ建設(株)で検索

プラン図概算見積無料

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 2-2-25  
 TEL: 025-245-7111 FAX: 025-245-7119  
 メールアドレス: info@cosmo-k-co.com

※日鉄物産システム建築(株)の施工会員です。